

貴志小だより

令和6年 2月 No10

和歌山市立 貴志小学校

〒640-8441 和歌山市栄谷 895-2

☎452-5123

【思いやる心で結ぶ貴志の里】

今年は、暖冬だと言われていましたが、さすがにこの季節になりますと、朝夕は気温の冷え込みが感じられます。ところで、2月を表す言葉としては、「如月（きさらぎ）」が最も一般的ですね。如月（きさらぎ）の由来は、まだまだ寒さが厳しい時期なので、更に衣を重ね着するという意味から「衣更着（きさらぎ）」になったという説が最も有力とされています。

では、なぜ「如月」の漢字が使われているかということ、中国の2月の異名「如月（にょげつ）」が由来になっているようです。如月（にょげつ）には、寒い冬が終わり、春に向かって万物が動き始める時期という意味があるそうです。2月には、如月の他にも様々な呼び名があります。「令月（れいげつ）」は何をするにもいい月、素晴らしい月という意味があり、新元号「令和」の由来ともなりました。「梅見月（うめみづき）」、「雪消月（ゆききえつき）」、「木芽月（このめつき）」など、厳しい寒さの中にある小さな春を思い起こさせる言葉も多くあります。厳しい寒さの時期を表す言葉、少しずつ春へと向かう様子を表す言葉が共存しており、季節が移ろい始める時期であることが感じ取れるのではないのでしょうか。

また、古くから1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われています。正月が終わったばかりと思っていると、もう3月が間近で、2月は格別早く過ぎるように感じるということだそうです。今年度のまとめをするのにもあとわずかです。卒業を控えた6年生にとっては、小学校6年間の締めくくりに入ります。今月3日（土）に行われる土曜参観は、今年度最後の参観日になります。また、13日（火）には、来年度への児童会選挙が行われ、今月末からはいよいよ卒業式の練習も始まります。今年度は、久しぶりに卒業式に在校生代表として5年生に出席してもらう予定です。子供たちには、体調に十分留意しながら、一日一日を大切に過ごしていただきたいと思います。

